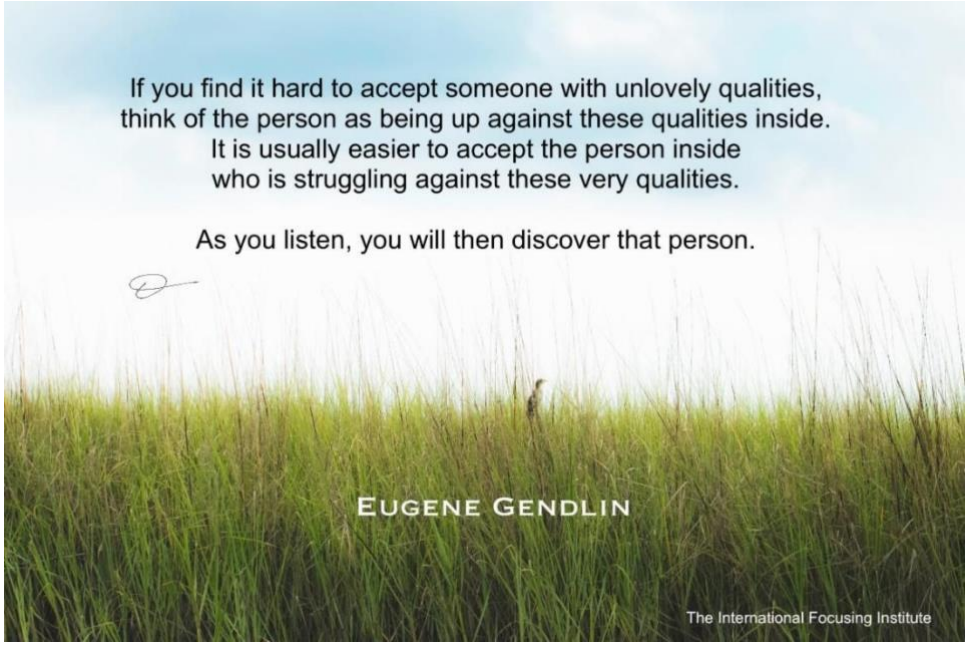
April 2022 Newsletter

INFOCUS
NEWSLETTER



もし、嫌な性質を持つ人を受け止めるのが難しいと感じるなら、その人が内面でその性質と闘っていると考えてみてください。内側でそのような性質と闘っている人の方が受け入れやすいものです。
耳を傾ければ、その人を発見することができるでしょう。

ユージーン・ジェンドリン

（訳：酒井久実代）

目　次

・フォーカシングの諸相
・ユージン・ジェンドリンと神秘主義：オンラインでの 3 日間のインタラクティブなワークショップ
・ポーランドの新しいフォーカシング研究所
・理事会における適応と傾聴
・国際リーダーシップ評議会(ILC)：コーディネーターのための Zoom 会議
・マイルストーン

フォーカシングの諸相

4 月 14～25 日

申込み受付中

国際フォーカシング研究所（TIFI）は、第 2 回「フォーカシングの諸相」オンラインサミットを開催いたします。

私たちは、サミットの無料参加と引き換えに、毎日の Zoom 会話をリードしてくれるボランティア*を募集しています。詳細は以下をご覧ください。

私たちは過去数年間にワークショップ、講義、クラスを提供していただいた多くの人々のアーカイブをもう一度調べ、フォーカシングとフェルトセンシングについてのさまざまな面を幅広く体験していただけるようなコレクションを作りました。

12 日間、12 本のビデオを入手できます。12 本のビデオは、12 日間ずっと見ることができます。ビデオの全リストは下のリンクから入手できます。どのビデオも、人生や社会を、既存のパターンから解放する様々な方法を教えてくれ、あなたにとって刺激的なはずです。

このサミットは、イースター（復活祭）と過ぎ越しの祭（Passover）の週に開催されます。多くの方が仕事をおやすみされる週になるかと思います。この機会に、ビデオを見たり、Zoom でつながったりしてみてはいかがでしょうか。

このサミットでは、すべてのタイムゾーンに対応できるよう、毎日 2 つの Zoom セッションが 12 時間ずらした時間帯に開催される形で行われます。できるだけ多くの方にご参加いただければと思います。Zoom セッションは、サミットに参加した他の参加者と視聴したビデオについての考察を共有する機会です。現在、ビデオプレゼンターの方々にこの Zoom セッションに参加していただけるかどうかを確認しているところです。詳細が決まり次第お知らせします。

サミット終了後、これらのビデオはアーカイブに戻されますので、この機会をお見逃しなく。

多くの方々のご参加をお待ちしています。フォーカシングの諸相の探求を楽しんでください。

*仕事と勉強の機会：

私たちは、ニューヨーク時間（東部夏時間）の午前 8 時と午後 8 時に行われる Zoom ミーティングの共同ファシリテーターとして活動してくださるボランティアを募集しています。この会議のうち 2 つの共同ファシリテーターを務めていただく代わりに、サミットの登録料が無料になります。ご興味のある方は、summit@focusing.org までご連絡ください。

スケジュールと申込み

（訳：土江正司）

ユージン・ジェンドリンと神秘主義：

マイスター・エックハルトと

辺縁と架け橋を探求する

2022 年 5 月 5 日～7 日(木・金・土)

午前 11 時～午後 2 時（米国東部時間）

3 日間のインタラクティブなワークショップ

YOUR HOST

ユージン・ジェンドリンにとって、中世ドイツの神秘主義者マイスター・エックハルトが特別な存在であったことは、ジェンドリンの仕事机のすぐ横の本棚に、彼の説教や論考などが置かれていた事実からも明白です。エックハルトの本は、字義通り、ジェンドリンのすぐ手の届くところにあったのです。

このワークショップでは、ドナタ・シェーラーが、ジェンドリンのプロセス思考とエックハルトのアプローチのあいだにある辺縁(edges)とその架け橋(bridges)について探求します。その出発点となるのが、エックハルトの著作のコピーに、ジェンドリンが架線を引いて強調した一節です。

ワークショップでは、ドナタによる発表があり、ジェンドリンとエックハルトの著作からの抜粋を読みながら、2 人のアプローチを関連づけ、「交差」させていきます。もちろん、両者のテキストに触発された実習も実施します。これを支えに、自分自身の道や、自分自身の神秘や疑問、直感を探ることができるでしょう。こういったことを通して、彼らの本を読み、そして「私たち自身の体験という本」を読むことになります。「マスター」ジェンドリンと「マイスター」エックハートとともに、生きている自己をめぐる挑戦や矛盾、ギフトについて考えていきましょう。

詳細とお申し込みは、下記リンクをクリックしてください。

（訳：岡村心平）

ポーランドに新しいフォーカシング研究所が誕生

ポーランドのワルシャワで新たにポーランドフォーカシング研究所が設立され、フォーカシングが世界中に広がり続けることになりました。

この新しい研究所は、ほぼ 10 年間フォーカシングの実践を教え続けてきたクロード・ミシアンとイントラ心理療法スクール（INTRA psychotherapy school）の長期にわたる協力のおかげで設立されました。彼が提供した貴重なワークショップには何十人ものセラピストが参加し、フォーカシング指向心理療法専門のコーディネーター、ダレク・トゥカジクの指導の下、4 人がフォーカシング指向心理療法家としての認定証を取得しました。

この研究所の設立に関わったのは、ジョアンナ・カズマレク、ダレク・トゥカジク、クシシュトフ・ゴルスキ、イレク・カズマルチク、カタルジナ・カフカ、ソニア・ルスコウスカ、ピョートル・ワルダウィでしたが、その過程でもクロードからの援助は非常に貴重な役割を果たしました。レナータ・ワジックは、組織的な面で研究所をサポートしています。

研究所が目指しているのは、ポーランドでフォーカシングを普及させ、できるだけ多くのグループの人々がからだの知恵を活用する能力を開発できるようにすることです。もう すでに、グループの第一号ができています。ジョアンナ・カズマレクは、「私の個人的な夢は、やがて学校にも広まっていくことです」と述べています。

ぜひ、私たちの新しいウェブサイト：focusingu/co-to-jest-focusing/https://osrodekintra.pl/instytut をご覧になってください。

今後、もっと様々なお知らせを発信します。近日中にフォーカシング指向心理療法家やトレーナーの資格認定を受けるための 2 つの手段や、フォーカシングの多様な技法、参考文献、その他諸々の情報を公開する予定です。さらに、フォーカシング社会を構築するために、フェイスブック・グループを作成するつもりです。

（訳：前田満寿美）

理事会における適応と傾聴

ここ数年、新しいコーディネーターの方々には、我々がお祝いを述べ、その仕事に感謝できるように、立ち寄っていただくことが恒例となっています。3 月の会議では、前理事会メンバーのメアリー・ジェニングスが新しくコーディネーターの役割を担うことを歓迎しました。メアリーはフォーカシングを個人を超えてコミュニティの相互作用にさらに適用することに関心があることを表明しました。理事会と事務局長の両者は、我々の議論やプロセスにおいて、フォーカシングや TAE の原理、そして柔軟性に留意しています。いつも成功しているわけではありませんが！組織の必要性と、理事会そして会員を構成する多様な個人の必要性とのバランスを取ることは、いつも進行中の学びのプロセスであり、適応と傾聴のプロセスでもあります。

流動性を保とうとする一つの方法は、理事会メンバーや事務局長を採用した後にも、私たちのプロセスを評価することによります。たとえば、私たちは毎年、事務局長の業績を評価するための私たちのプロセスを記述した書類を残しています。その業績の再検討に従って、理事会は次年度のためにそのプロセス自体を評価し、必要なところを変更します。理事会はまたポートフォリオのリスト（各理事の責任領域）を再検討し、理事の直接参加の必要性のない領域を削除し、理事の直接参加が助けになるであろう新しい領域を追加します。

3 月の会議のもう一つの関心事は、ウェブサイト上の TIFI のコミュニケーションの戦略的な特質についてです。別の言葉で言うなら、ウェブサイトは TIFI をどのように世界に提示しているかについてです。私たちは、新しい人々が魅力を感じ試してみたくなるように、フォーカシングとは何か、どのように効果的で、変革的でさえあるのかを記述する明確な言葉を見つけることがいかに挑戦的であるかというもどかしさを議論しました。私は、教師あるいはコーディネーターである皆さんの多くが、同様にこの課題と格闘されていると推測します。私たちは、「フォーカシング」という言葉自体の公的な意味が、この実践をよくわかってもらうための努力の邪魔になっているという事実について議論しました。かつて TAE やフェルトセンスに基づく他の実践の知名度を上げたように、私たちは、人々が人生を前に進める一つの方法として、からだでのフェルトセンシングの効能を効果的に伝えるために、私たちのミッションの 4 つのゴールをいかに実現するかについて考えています。

（訳：酒井久実代）

国際リーダーシップ評議会（ILC）は

コーディネーターのための Zoom 会議の進行をお手伝いします

2021 年初頭、私たちはコロナ禍が過去のものとなっていると思っており、フランスでの国際フォーカシング会議の際には、国際リーダーシップ評議会がコーディネーターの集いの進行を担当しようと決めていました。冬の間に、コロナの最新の変異種のため先行きが不透明になり、私たちが国際会議に参加することは不可能になりました。私たちの中には、重症化リスクのある家族を持つ者もいますし、制限が厳しく海外に行けない者もいます。

そこで、私たちは「軸足を替えました」。すでに集いへの参加を決めたコーディネーターたちは「流れのままに進む」という形で、自分たちの時間を自分たちで進行することを喜んで了承してくれました。それには私たちは深く感謝しています。

その代わりに ILC は、5 月 7 日、すべてのコーディネーターとコーディネーター訓練生（CiTs）のための Zoom 会議を主催します。この会は、ニューヨーク時間の午前 7 時から 9 時（日本時間では午後 8 時から 10 時）までと、ニューヨーク時間の午後 7 時から 9 時（日本時間では翌日 8 日の午前 8 時から 10 時）までの 2 回開催されます。すべてのタイムゾーンの人たちに参加してもらうためです。

私たちは、昨年、世界中のコーディネーターたちと行った何回かの話合いから私たちが見いだしたことについて、コーディネーター及び CiTs の方たちに報告する予定です。あなたがコーディネーターあるいは CiTs でしたら、3 月 18 日に ilc@focusing.org から E メールで招待を受けているはずです。参加できない方たちには、録画を見てもらえるようにする予定です。

また、3 週間後に再度確認の会を持って、フォーカシング的なやり方での検討の機会をさらに持つ予定です。お互いから学び合う機会ですが、一緒に楽しみも持てることを期待しています。

皆さんのお声を聞くことはいつも喜びです。この件だけでなく他の件についても、ilc@focusing.org まで皆さんの声をお寄せください。

（訳：日笠摩子）

マイルストーン

国際フォーカシング研究所は、以下の新コーディネーターとコーディネーター・イン・トレーニングの方々をお迎えし、お祝いと歓迎の意を表します。

皆様の今後のご活躍をお祈りいたします。

新しいコーディネーター

メアリー・ジェニングス　アイルランド
メンターリング・コーディネーター：**アーフェン・ド・ヴリス**

メンターリング・コーディネーター：**ジェーン・クウェイル**
レネ・ヴューゲラーズとトム・ラーキンによるサポート

30 年間、メアリーは専門家としての人生と個人的な人生の両者において、フォーカシングが有効であることを見出してきた。彼女はフォーカシングを教え、フォーカシングがいかに私たちの日常生活での相互作用を高めるか、そしていかに体験から新鮮に話すことを助け、世界に新しい考えをもたらすことができるかに関心がある。彼女は現在、TIFI のラウンドテーブルの招集者の一人である。

新しいコーディネーター・イン・トレーニング

Luiza Stefan, ルーマニア
コーディネーター：レネ・ヴューゲラーズ
ハリエット・ティーウとトム・ラーキンによるサポート

Michele Jodoin, カナダ
コーディネーター：パトリシア・マネシー
ナダ・ルーとマリーヌ・ドゥ・フレミンヴィルによるサポート

新しく認定されたメンバーとそのコーディネーター

Jennifer Joy Fletcher, カナダ
コーディネーター：アン・プーンワッシー

Michelle Fontaine, カナダ
コーディネーター：アン・プーンワッシー

Shannon Foster, カナダ
コーディネーター：アン・プーンワッシー

Elissa Gabriel, カナダ
コーディネーター：アン・プーンワッシー

Ida Garbari, イタリア
コーディネーター：ドナテッラ・モレッリとロザンナ・カメルリンゴ

Juliet Lui, 香港
中国メンタリング・コーディネーター：カミーユ・リー

Kristene MacDonald, カナダ
コーディネーター：アン・プーンワッシー

Nicole Parenteau, カナダ
コーディネーター：アン・プーンワッシー

Natalia Portela, アルゼンチン
コーディネーター：ポーラ・トラバグリニ

Patricia Robertson, カナダ
コーディネーター：アン・プーンワッシー

Ido Shabi, イスラエル
コーディネーター：ヤーデン・ケレム

Diane Sowanash, カナダ
コーディネーター：アン・プーンワッシー

Angela Uta, カナダ
コーディネーター：アン・プーンワッシー

Efrat Velero, イスラエル
コーディネーター：リオル・バー・ナタン

Rona Maizler, イスラエル
コーディネーター：チェン・アインハーバー

Mutsuko Miyagawa, 日本
コーディネーター：望月秋一と大澤美枝子

Rafael Villeta, スペイン
コーディネーター：ロサ・M・マルティネス・ゴンザレス

Margarita Weise, イスラエル
コーディネーター：カティ・キムチ

Haihui Zhang, 中国
コーディネーター：リンジー・チャン

（訳：酒井久実代）

The International Focusing Institute | 15 N. Mill St., Suite 210, Nyack, NY 10960